

# ゆりがおか

## 2013年3月



発行：一般社団法人青蓮寺・百合が丘地域づくり協議会

連絡先：百合が丘市民センター  
TEL 64-6466 FAX 64-6467  
E-mail yurigaoka-ko@emachi-nabari.jp

### 掲示板 <2013年3月> まちの保健室は64-8600

団体・行事名	実施日	実施時間	実施場所
あいさつ運動	6,13(水)	7:45~8:10	百合小校門前
クリーン・ゆり 雨天時は次週日曜	24(日)	9:00~11:00	前山公園集合
子育てサロン 「つどいの広場」	8,22(金)	10:00~12:00	東第3集会所
子育てサロン「キキ・プチ」	6,13(水)	10:30~13:30	東第3集会所
Skip広場	12(火)	10:00~12:00	市民センター
シネサロン(西)	22(金)	13:30~	西第2集会所
さわやかサロン	7,21(木)	10:00~12:00	東第3集会所
シネサロン(東)	21(木)	13:30~	東第1集会所
お茶べりサロン	11(月)	10:30~12:30	西第2集会所
さくらサロン	25(月)	10:00~12:00	東第1集会所
映画会	12(火)	13:30~	市民センター
防災無線通信	3(日)	21:00~	市民センター
百合小こどもクラブ	2(土)	9:30~	市民センター
みんなのこども映画会	16(土)	10:00~	市民センター
曾爾古道ハイキング	9(土)	9:00~14:00	青蓮寺公民館 駐車場集合
配食サービス(ゆりの花)	6,13,27(水)		

### 総会の日程が決まりました!

4月28日(日)に第4回地域づくり協議会の代議員総会を行います。現在、3月度の理事会に向けて協議会会則(実施要綱)の改正案を調整中です。今回は、福祉健康部会が以前のように「福祉部会」、「健康部会」、「生活支援部会」に別れます。又、ビジョン推進部会は体制を変更し、「ビジョン推進特別委員会」とするなどの提案をしています。(地域づくり協議会)

### 自治会・協議会活動の1年間を振り返って

3月は地域の諸活動の年度末になります。1年間活動されてきた自治会長さんに、自治会や協議会の活動の感想を一言書いていただきました。  
※自治会長さん以外の協議会理事さんのは4月号に掲載します。

#### <24年度の活動もほぼ終わり・・・>

春は一瞬にすぎ夏祭りを迎え、お盆の行事が終わったと思えば地区の敬老会・秋祭り・市民センター祭り。お正月が過ぎ2月24日青蓮寺湖マラソンが終わりでした。この間、協議会や青蓮寺自治会の会議、神社・お寺の各行事、秋の台風による災害復旧、通学路歩道整備の立会、奉仕作業等々めまぐるしく日々が過ぎた春を迎えようとしています。行事を終るたび地域の皆様のご協力に感謝しております。ありがとうございました。

青蓮寺自治会長 森田 武尚

#### <1年経つのも早いもの>

各理事の皆様、いろいろ勉強させていただきましたありがとうございます。自治会長を引き受け、右も左も分からずスタートしましたが、早いもので一年が経とうとしています。理事会を通して、地域を良くしていくと尽力をつくす姿勢、思いがとて強い組織だと感じています。自治会についても、この思いを次期に伝えていきたいと思っています。

南百合が丘自治会長 川野 輝生

自治会長として、不安な船出でしたが、幸いにして危惧するような事案も無く終わることが出来ました。班長さんを中心に、地域住民のご協力をいただき、地域美化の推進と維持管理も出来たと思います。

高齢化の進む地域の中、災害発生への対応が一番気に掛かる事案と思いますが、「自分の命は、自分で守る」ことを第一義に、日頃から防災、減災の対策、備蓄の備え、点検をお願いしたいと思っています。又、班長さんを中心にこの近所の見守りを継続事案として、お願いしたいと考えております。

東1番町自治会長 上野 正夫

自治会長という職務はその自治会のみならず、地域づくり協議会の活動も行うこととなり、むしろ後者の方が「主」になっているように感じました。

行政は「地域内分権」と耳ざわりのよい言葉で、物心両面から支援していただいているのは理解しますが、わずか一年間の経験でしたが、やっている役員の方々の苦労のたいへんさをうかがい知ることができました。この組織も出来て年が浅いので、あせらず気長に考えるのも一考かと思えます。

東2番町自治会長 関元 僚

1日は長いけれど、1年は短いと言ふ事を実感した1年でした。年間行事を委員の皆様のご協力のもと実行できました。ありがとうございました。24年は、バス旅行をやめて青蓮寺でぶどう狩りを行いました。私も含めて、皆さん百合が丘に住んで長いのに初めてぶどう狩りを経験された方が多かったように見えました。又、夏祭りの時は班長さん達が一員一体となってやっていたと、楽しい思い出となりました。1年間の活動を通して感じた事は、東3番町の委員の皆様には自助、共助の精神が備わっており、頼もしい存在だなと思ったことです。

東3番町自治会長 山田 睦郎

#### <得るものが多かった自治会活動>

当初、入居して3年目でもあり、不安だらけの自治会活動でしたが、新役員(班長)及び多くの方々のご支援で大きな支障も無く終える運びとなりました。この一年で多くの情報(知識)と学ばせていただき、何十年も居住しているように感じています。

今後は、高齢者の一人としてふれあいを大切に何かお役に立つよう心がけて行きたいと考えています。心からお礼申し上げます。

東4番町自治会長 渋谷 勝哉

自治会長の任期も後僅かとなりました。住民の強い要望がありながら諸般の事情により、ここ数年、東5番町の懸案事項として残っていましたが「ゴミ集積所のネットからカゴへの移行」を実現出来たことが、今年度の当自治会の最大の成果であったと思います。実現に向け、市役所や警察署及び関連住民の皆様との調整に協力・尽力いただきました当自治会の環境推進委員の皆様へ感謝致します。又、その他の計画事業についても恙無く実施出来ましたこと、班長さん、委員の皆様及び協議会の方々に御礼を申し上げます。

東5番町自治会長 新井 雅美

あれや、これやと言っているうちに、あっという間に過ぎた三年。思いは募れど、行い難し。自治会長とは何ぞやと、自問自答で送り日々は、平和な社会に支えられ、大過もなく、送ればしたが、この先按ずる事案も多し。

新期の班長・役員諸氏にご負担お掛けはするが、更なる住み良い安心の地域をめざし住民自身が主人公。向こう三軒、両隣。呼びかけ、声掛け、話しかけ、高齢者世帯や独居世帯、さらに子育て世帯のご支援等も、隣組のお付合いで、少子高齢化社会に備えた地域づくり、できればな～と考えます。

東6・7番町自治会長 伊部 武治

#### <戸惑いもありました>

地域づくり協議会に参加して1年、仕組みも段取りもわからないまま前半が過ぎ、戸惑うばかりでしたが、少しずつでも地域に貢献できていと実感しました。

時間的に大変なことが多かったですが、知識、経験、人的資源を多く頂いたことに感謝するとともに、今後も出来ることには参加したいと思っています。

東8番町自治会長 品川 伸二

あっという間の一年でした。まずは夏祭りから始まり、班長さん総出で設営からおもちゃの買い出し、販売、片づけと全員で協力。班長さん達と一体となる瞬間でした。「ありがとう」の一言です。この調子で会員の安全・安心・親睦を高める為、防災訓練、ぶどう狩りと順調に進んで行き、委員の皆様や班長さんの協力と頑張り、一年をやり切る事が出来ました。感謝です。又、色々な方と出会えた事、私に取って良い財産となりました。

東9番町自治会長 塚越 忍

### 歩こう会

健康づくり部会

2月の目標達成者  
(毎月25日締切)

高橋 重子 様 (西2) 25回  
四ツ谷孝子 様 (東1) 22回

### <ウォーキングカード9回目を終えて>

定年退職後JICA、SVとして3カ国に赴任、2006年日本に帰国。2007年からウォーキングを始め、翌2008年に「シニアレクスポ」及び「にほん語の会」に入会し何れも現在継続中。ウォーキングとシニアレクスポは共に体を動かすため、健康維持にはとても役立ちます。

私のウォーキングコースは、「緑の散歩道」と「青蓮寺湖」サイドで1回平均8,000歩、約1時間歩きます。四季折々の、自然や動物との出会いも期待でき、憩いの一時が過ごせます。今後も、この3つを出来る限り継続したいと考えています。

岡村 健児 (東7)

### 資源ゴミ 地域回収実績

(コミュニティ部会)

1月度 (10,730Kg)  
前月度 (10,760Kg)

古新聞、アルミ缶、雑誌、段ボール、牛乳パックは協議会の回収へ!  
<回収日> 午前8時30分~

東2~東8	=第2・第4日曜日
東1と東9 西1~西6	=第2・第3土曜日

南百合が丘

＜ボランティア精神を失わず＞  
自治会活動はボランティア活動の第一歩であると考えます。長期に渡り、自治会活動に参加してきましたが会長になって初めて知ることが出来た部分もあり大変になりました。

今後もボランティア精神を失わず社会に貢献すると共に、皆さんの協力を得ながらこれからも活動していきたいと思ひます。

西1番町自治会長 松本 貴志

当初、ギコチなかった班長も「夏まつり」のスケジュール調整に入った頃から意志の疎通がはかどり、まとまりができてきました。嬉しいことに、班長の考えが前向きで、意見が違っても「何んとかよくしよう」、「こんな方法もあるよ」等、活発な意見が交わされたことが多かったように思ひます。班長の家族を巻き込んだ「夏まつり」、自前の「安全防災訓練」、3自治会合同で開催した「敬老会」等、思い出に残るイベントになりました。班長はもとより、そのご家族の協力、また住民の積極的な参加、協議会の指導、助言等に感謝！感謝！

西2・5番町自治会長 奥田 富夫

自治会長になり、大変な年になると覚悟した3月。猛暑の中、みんなでやり遂げた夏祭り。重要性を実感した防災訓練。本当に、人が集まるのかなと不安だった餅つき大会。どんな時も、多くの人たちの前向きな姿勢と、笑顔で励まされ背中を押されながら、今日まで来る事が出来ました。班長の方々の温かい協力も、どんなに心強かったことか。そして何よりも地域の人たちと関わり、大きな力を頂きました。一年が終わろうとしている今、名残り惜しささえ感じています。感謝の気持ちでいっぱいです。

西3・6番町自治会長 吉原 史織

本年度の自治会長をやらせていただき、色々な事がありました。協議会では副会長と言う職を受けましたが、仕事をやりながらの事で他の役員には迷惑をかけ非常に無理がありました。

西4番町自治会の方は役員さん、班長さんの協力のもと無事に色々な行事をこなす事ができ、楽しい一年になりました。ありがとうございました。

西4番町自治会長 石田 博

百合一こもクラフ  
「なが〜い巻すし、できたあ〜」  
2月2日(土)、節分会前に「なが〜い巻すし作り」をしました。長さはなんと18メートル55センチ。市民センターの多目的ホールを巻き回って廊下です〜と机を並べ、100枚の焼き海苔で10kgの酢飯を使い、みんなで協力して一本に巻きました。大切な物を扱ったので、慎重に慎重に…。この巻すしは、きこもクラフのいい思い出として残ることにしよう。協力して成し遂げるという言葉を持つて学んでもらいたく思ひます。



コーディネーター・畑 行子

走る感動、応援する感動 (ふれあい交流部会)

第27回青蓮寺湖駅伝競走大会が24日、青蓮寺湖を周回するコースで開催された。わが地域住民で組んだチーム「ブルー・リリース」は、男女混成部門に出場。地域から繰り出した応援集団の声援を受けて疾走。チームの為に、地域の為に、たすきをつなく喜びを感じながら見事に完走を果たした。成績は、混成部門28チーム中21位。出場したメンバーは、必死で走って、たすきをつなくことに感動しました。でも、「楽しかった」、「来年もぜひ出場したい」と興奮気味に語った。すでに、「来年はぜひ出たい」との嬉しい新たな申し出もあり、次は地域から3組のエントリーを目指す。出場希望者は、市民センターで受け付ける。

また、「ブルー・リリース」を応援しようと呼び掛けに応じた地域住民が、2地点で約30名集合。わがチームのランナーはもとより、全てのランナーに声援を送った。「チームの為に懸命に走っているランナーに感動。声援をおくる私が元気をもらいました。声援することも意外と楽しかった。」と寒さを忘れて応援していた。当日には早朝より餅つきを実施された東6・7番町自治会様には、出場選手の壮行、応援者へのお餅のご提供を頂きました。心から御礼申し上げます。



アンカー前田洋子さん(東3)の疾走  
ブルー・リリース齋藤監督と出場メンバー  
全てのランナーに声援を送る応援団

○認知症サポーター 養成講座  
2月11日(祝)に行いました。西第一集会所で約60名の人が参加になりました。この講座は面白い役立ち話です。高齢化するこの地では知っておく常識もごまかえ。好評でした。  
次回(3月8日)金10時から市民センターのまちづくり情報室で開催します。またの方は、ぜひ、この機会にご参加下さい。お待ちしております。  
(参加自由・無料です)  
福祉健康部云



【百合が丘小学校での取組み】

地域づくり協議会の教育文化部では次のような取り組みをして3年が経ちました。

- (1)「ほめほめ隊」による学習支援  
各学年に学習支援に入っていたり、学年に応じた支援をしていただいている。
- 【低学年】
  - ・算数・図工・生活科等の学習支援、水泳の支援
  - ・丸付けや一人ひとりへの声掛け
- 【中学年】
  - ・算数・書写・体育等の学習支援
  - ・筆の持ち方や体育競技の見守り
- 【高学年】
  - ・理科・家庭科などの学習支援
  - ・ミシン・調理実習の補助
  - ・理科の実験支援
- (2)総合的な学習の時間・生活等における野菜・果物の育成  
学年ごとに担当を決めていただき、責任をもって植え付けから育成・収穫・活用までお世話させていただいている。
- 1年 さつまいもの育成・焼き芋大会…(試食会)
- 2年 さつまいもの育成・焼き芋大会…(試食会)  
なす・きゅうり・大根の育成…(試食会)
- 3年 ぶどう学習(年5回)親子収穫祭…(試食会)  
ハヤトウリの育成と調理…(試食会)
- 4年 ひょうたんの育成と加工(装飾品)
- 5年 稲作体験学習(田植え・草取り・収穫)



このように教室に入っただけの支援と外で稲や野菜を作る実習をやりました。地域が学校を支援し相互理解で子どもたちの学習向上を目指します。ボランティアですがあなたもぜひ応援をお願いします。資格はいりません。子どもたちに暖かく接して元気付けることです。1週間に1時間、先ず一度やってみてください。いま30名です。  
問い合わせ先 市民センター 64-6466  
担当コーディネーター 齋藤公太郎

【邦楽の調べ】観覧・傍聴お礼！

2月16日教育文化部主催で【邦楽の調べ】として次の演目が披露されました。内容は「遊楽の会、名張能楽囃子」「名張音頭こども保存会」「武平祐介くんの「詩吟」」「竹友会の「尺八」」「すみれ会の「お琴」の独奏、踊り、演奏をしていただきました。

あいにくの雪混じり天気で足元が悪い中、80名近くの方々が来てくださいました。教育・文化部会として文化的な行事は、3年振りに行いました。こども達がそれぞれの演目を引き継ぎ発表してくれたこと、愛好者(尺八、お琴)の皆さんで練習し、演奏して下さったことに、参加した皆さんも満足されたことと感じております。

今後機会(場)がありましたら、皆さんの成果を是非披露してください。ありがとうございました。本行事を持ちまして24年度の教育・文化部会主催の行事が終わりました。部会員、スタッフの皆さん、ありがとうございました。25年度も皆さんの参加と協力をお願い致します。  
教育・文化部会：部会員、関係者一同



竹友会 武平祐介くん 名張音頭保存会

《名張市立病院長を迎えた講演会を開催》

市立病院をこの地域の住民がもっと理解し、病院立地のメリットを感じることにできればと、去る2月13日(水)伊藤宏雄院長を迎え講演を受けました。(参加者約70名)

前段は「生活習慣病の予防」について話があり、死亡原因の第1位「がん」に次いで多くなっている「脳血管疾患」「糖尿病」などについて健康診断数値に対する知識、日常の血圧管理、体調管理などについて分かり良く説明を受けました。後段において、地域の2次医療を担う市立病院は住民が直接医療を受ける際、紹介状など煩わしさを感じていますが、1次医療と2次医療の機能分担を果たさなければならぬため紹介状などの制度がとられていること。

また、地域の医療機関存続の危機に直面している原因の一つが医師の確保であること。幸い現在は、病院開設当初の医師数が在籍されているようですが、医師の勤務は当直から翌日まで36時間の長時間勤務の重労働であることや伊賀地域では医療情報が少ないことなどが敬遠される要素となっているようです。このため、病院スタッフが全員で業務遂行の協力関係持つことに努めているようです。

そして、市民にお願いしたいことは、1次医療と2次医療の機能分担などのルールを守ることや、かかりつけの医院を持ち、早期受診することなどです。

病院長自らお話しされ、地元の皆様が愛される病院を築きたいという熱意を感じました。市民が健康を保持して安心できるのはいろいろな病院のご苦労があります。

これからも毎年この様な企画をして理解を深めたいと考えますとともに、病院がこの地にいつまでも存続することを願うものであります。

ビジョン推進部会長 雪岡 弘雄

《桜の青蓮寺を歩きましょう》

とき、平成25年4月14日(日)10:30~15:30(小雨決行)  
自由参加。おたのしみ抽選券付き詳しくは、3月20日頃に各戸配布でお知らせします。